

第六十五回帝國議會  
衆議院

# 河川法中改正法律案委員會會議錄(速記)第二回

## 付託議案

河川法中改正法律案(政府提出)

### 會議

昭和九年三月八日(木曜日)午後一時二十分  
開議

出席委員左ノ如シ

委員長 松實喜代太君

理事石川 又八君 理事坂東幸太郎君

川手 甫雄君

尾崎 天風君

出席政府委員左ノ如シ

內務參與官 勝田 永吉君

內務省土木局長 唐澤 俊樹君

北海道廳長官 佐上 信一君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

內務書記官 松村 光麿君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

河川法中改正法律案(政府提出)

○松實委員長 ソレデハ是ヨリ會議ヲ開キ

マス、御承知ノ通り本特別委員會ニ付託サ  
レタモノハ、河川法中改正法律案デアリマ  
ス、此法律案ニ付テ御質疑ノアル方ハ、ド  
ウゾ發言ヲ求メラレテ御質疑ヲ願ヒマス

一其前ニ、過日本實議ニ於テ政府委員ヨリ

説明ガアリマシタガ、極メテ簡單デアリマ  
シタカラ、政府委員ノ説明ヲ聽ク必要ガア  
ラウト思ヒマス、政府委員ニ發言ヲ許シマス

○勝田政府委員 河川法中改正法律案ヲ御

説明申上ゲマス、本案ハ北海道河川ニモ河  
川法ヲ適用シ得ルヤウニ、河川法中ニ必要  
ナル規定ヲ追加セントスルモノデアリマ  
ス、近時北海道ニ於ケル拓殖事業ノ進捗、

諸般産業ノ發達ニ伴ヒマシテ、河川ノ重要  
性モ頓ニ増大シテ參ッタノデアリマス、此際

府縣ト同様ニ河川法ヲ適用致シマシテ、一  
層其保護取締ヲ適正ニスルノ必要ヲ認メタ  
ノデアリマス、尙又最近ノ北海道ニ於ケル

頻々タル水害ニ鑑ミマシテ、政府ハ北海道  
ノ石狩川上流外五箇川ノ治水事業計畫ヲ提

案致シマシタ關係モアリ、工事ノ執行上ヨ  
リ考ヘマシテモ其必要ヲ認ムル次第デアリ

マス、從來北海道ノ河川ニ對シテハ、明治  
三十六年北海道廳令河川取締規則ヲ以テ、

北海道廳長官ノ指定セル河川ニ付キ其取締  
ヲ爲シ來ッタノデアリマスガ、右ノ規定ハ御

承知ノ通り主トシテ警察的見地ヨリスル河  
川ノ取締規定デアリマスル爲ニ、河川ノ維

持管理ノ上ニ於キマシテモ必要ナル公用制  
限ノ規定ヲ缺キ、又河川工事ヲ執行スル上

ニ於キマシテモ必要ナル規定ヲ具備シテ居  
ラヌノデアリマス、其他河川ノ保護取締上  
尙ホ不十分ナルヲ免レマセヌノデ、茲ニ本  
案ヲ提出致シマシテ、北海道河川ニモ河川  
法ヲ適用シヤウトスル所以デアリマス

次ニ簡單ニ改正法律案ノ内容ニ付テ申上  
ゲマスレバ、河川法ニ於キマシテハ第二十  
四條第一項ニ依ッテ河川ノ費用ハ府縣ノ負  
擔トシ、又費用ヲ府縣ニ於テ負擔スル關係

上、第四十二條第二項ニ依ッテ、河川ヨリ生  
ジマスル收入ヲ府縣ニ歸屬セシムルコトニ

致シテ居ルノデアリマス、然ルニ北海道ニ於  
キマシテハ、現時地方費支辨ノ河川ノ外ニ、

拓殖計畫トシテ河川工事ヲ施行スルモノガ  
アリマシテ、是等ノ河川ノ費用ハ御承知ノ通

リ國ニ於テ負擔致シマシテ、其收入亦國庫  
ニ歸屬シテ居ルノデゴザイマス、此點ハ前

ニ述ベマシタ河川法ノ建前ト撞著致スノデ  
ゴザイマスルガ故ニ、拓殖費ヲ以テ支辨致

シマスル河川ハ、主務大臣ガ指定スルコト  
ニ致シマシテ、其指定シマシタル河川ニ對

シマシテハ、費用ノ負擔竝ニ收入ノ歸屬ニ  
付キマシテ、河川法ノ原則ニ對スル例外ヲ

認ムルコトニ致シマシテ、改正案第六十七  
條ニ於テ特別ノ規定ヲ設クルコトニシタ次

第デアリマス、其特別規定ノ内容ハ、道路  
法ノ例ニ倣ヒマシテ、即チ勅令ニ讓ル積リ

デゴザイマス、以上大體本案ノ提案理由竝  
ニ立法理由ヲ説明致シタノデアリマスル  
ガ、尙ホ詳細ナル内容ニ付キマシテハ、御  
質疑ニ應ジマシテ御説明申上ゲタイト存ジ  
マス、何卒御審議ノ上御協贊アランコトヲ  
望ミマス

○坂東委員 河川ノ收入竝ニ支出ハ國費デ

以テヤルト云フコトニ決メテシマフ譯デア  
リマスカ、或ハ決メルコトガ出來ルト云フ

ノデスカ、詰リ河川ノ保護費ト收入デス、  
ソレハ道廳ニ委セナイデ、政府ガソレヲ全

部ヤラネバナラヌト云フ譯デアリマスカ、  
此點ヲ伺ヒマス

○勝田政府委員 拓殖費デ支辨致シマスコ  
トニ指定セラレマシタル河川ニ付キマシテ

ハ、國費デ改修ヲ行ヒマス、此支辨ノ結果  
ト致シマシテ、先程申上ゲマシタヤウニ、

其河川カラ生ズル收入ハ國庫ニ歸屬セシムル、斯ウ云フコトニナリマス

○坂東委員 サウスルト、「特別ノ規定ヲ設クルコトヲ得」トアリマスガ、ソレハ絕對性デスカ

○唐澤政府委員 只今ノ御尋デアリマスルガ、此法案ノ條文ニアリマスル通り、全額國費ヲ以テ改修シ、隨テ其河川ヨリ生ズル收入ハ國庫ニ歸屬セシムルト云フ取扱ヲ致シマスル河川ハ、内務大臣ノ指定スル河川ニ限りマス、是ハ條文ニ明カデアリマス、ソレ等ノ河川ニ付テノ問題ト考ヘマスルガ、ソレ等ノ河川ニ付テ如何ナル取扱ヲシマスルカト云フコトハ、先程勝田參與官ヨリ御説明アリマシタヤウニ、其内容ハ勅令ニ讓ラレテ居リマス、其勅令ノ内容トシテ、私共ノ手許デ今日豫想致シテ居リマスル條文ニ依リマス、内務大臣ノ指令致シマシタ河川ニ付キマシテハ、其改修費ハ國庫ノ負擔トスルト云フ風ニ言切リタイト考ヘテ居リマス、ソレカラ生ジマス收入モ國庫ニ歸屬スルト定メテシマヒタイト考ヘテ居リマスガ、是ハマダ勅令ノ内容デアリマスルカラ、確定議ニ相成テ居ル譯デハナイノデアリマス

○坂東委員 其指定スル河川ト云フモノ

ハ、非常ニ數ガ多イ譯デアリマスガ、或ハホンノ大河川ダケ、二三ノモノデアリマスカ

○唐澤政府委員 其點モマダ明瞭ニ申上ゲ兼ネルノデアリマスルガ、大體ノ原則トシマシテハ、大河川ノミヲ選ビ積リデアリマス、併シ大河川ノミヲ選ビマシテモ、北海道ニハ隨分大河川ガ多イノデアリマスカラ、ソレガ二三本ニ止マルヤウナコトハナカラウト考ヘテ居リマス

○坂東委員 河川ノ收入ニ付テマスガ、今ノ政府委員ノ御答辯ニ依リマス、其收入ハ國庫ニ之ヲ收得スルト云フコトハ絕對性デモナイヤウニ伺ヒマスガ、其點ヲ今一度伺ヒマス

○唐澤政府委員 先程モ申上ゲマシタ如ク、此法制ノ適用ニ相成リマスノハ、主務大臣タル内務大臣ガ指定シタ河川ニ限ラレル問題デアリマス、ソレ以外ノ中小ノ河川ニ付キマシテハ、ソレヨリ生ズル收入ガ國庫ニ歸屬スルト云フヤウナ規定ノ適用ヲ受ケナイノデアリマスカラ、問題ハ内務大臣ガ指定シタ河川ニ付テダケデアリマス、其内務大臣ガ指定スル河川ニ付キマシテハ、勅令ニ依リマシテ、今考ヘテ居リマス所ニ依リマス、其改修費ハ全部國費ヲ以テ支

辨シ、又ソレヨリ生ズル收入ハ悉ク國ガ收得スル、斯ウ云フ風ニ言切リタイト思ヒマスガ、ソレハ内務大臣ガ指定シタ河川、而モ其河川ニ付キマシテモ指定シタ區域ニ關スルコトデゴザイマスカラ、同ジ河川デアリマシテモ、其區域外トカ、又全ク別ノ河川デアリマスレバ、ソレハ改修費ノ關係竝ニ其收入ノ歸屬ノ關係ハ、全ク別個ノ問題ニナリマス

○坂東委員 サウスルト、其河川ヲ指定シテモ、收入支出ノ問題ハ其河川ノ區域内ノ問題デスカ、サウ解釋シテ宜イデスカ

○唐澤政府委員 其通りデアリマス、内務大臣ガ河川ヲ指定致シマスル際ニ、區域モ明瞭ニ指定致シマス、其區域ハ多クハ上流デアリマセウ、ソレニ付キマシテハ、今ノヤウナ改修費ノ關係竝ニ收入ノ歸屬關係ニ付キマシテハ、全ク別個ノ問題ニナリマス

○坂東委員 大體分リマシタガ、尙ホ參考ノ爲ニ佐上政府委員カラモ一寸其點ヲ伺ヒタイ

○佐上政府委員 只今土木局長カラ答ヘラレタ問題ニ付キマシテ、重ネテ私カラ御答致シマス、北海道ノ此河川法適用ニ付キマシテハ、北海道ニアル大中ノ河川ノ中デ現

ニ國費ヲ以テ改修工事ヲヤッテ居ル處、若クハヤッテ居ル區間ニ付テ内務大臣ガ指定ヲ致シテ、サウシテ其所デ生ズル所ノ收入ト云フモノハ、經費ガ國庫カラ出テ居ルノデアリマスカラ、其收入モ亦國庫ノ收入ニ致ス積リデアリマス、併シナガラ其區間以外ノ同一指定ヲ受ケマシタ河川ニ於キマシテモ、上流分ニナリマス、河川法準用ト云フヤウナコトニナリマシテ、其收入ハ地方費ノ收入ニナルヤウニ致シタイト思ッテ居リマス

○坂東委員 ソレデ明瞭デアリマス、尙ホ御伺致シマスガ、河川法ヲ適用シマス、現在ノ所謂堤防豫定地ハ全部所謂堤防地トナッテシマフ譯ト存ジマス、ソレデ間違ナイデスカ

○佐上政府委員 現在ノ河川法ニ依テ取締ル必要ナル區域ダケニ限りタイト思フノデアリマス、隨テ改修ノ濟マナイ堤防豫定地ノ如キモノハ、必ズシモ此河川法ノ取締ヲ必要トシナイノデ、場合ニ依レバ河身ダケヲ適用區域ニシテ、堤防豫定地ト云フヤウナモノハ、其區域外ニ致シテ置クコトモ差支ナイヤウニ思ヒマス

○坂東委員 ソレハ此改正デ以テサウ云フコトガ出來ルノデスカ、當然ノ結果トシテ

豫定地ガ堤防地ニナラシマヒハセヌデスカ

○佐上政府委員 ソレハ河川法ヲ施行スル區域ニ付キマシテ、内務大臣ノ認定如何ノ問題ヲラウト思ヒマス、ソレド道廳トシテノ希望ト致シマシテハ、此取締ヲ必要トスル最小限度ノ地域ダケ河川法ヲ適用シ、堤防豫定地ノ如キモノハ出來ルダケ區域外ニ置イテ、其收益モ地方費ニ入ルヤウナ仕組ニシタイト云フ希望ヲ有シテ居リマス

○坂東委員 ソレガ此二箇條ノ改正デ出來ルデアリマセウカ、内務大臣ノ認定ト言ハレマスガ、サウ云フコトハ出來ナイヤウニ思フ

○佐上政府委員 河川法ヲ適用スル區域ニ付テハ、ドウ云フ處ガ河川法適用ノ區域デアるかト云フコトハ、地方々々ノ方デ決メルコトニナリマスカラ、河ノ現狀ニ付テ其適用區域ヲ定メテ行キタイト云フヤウナ考デ居リマス

○松實委員長 石川君

○石川委員 簡單ニ御同致シマス、河川法ナルモノハ既ニ數年前ニ制定サレタノデアリマスガ、全體ノ河川法ヲ制定スルニ當リマシテ、北海道ダケガ除外サレタコトニナラシテ、隨テ今回北海道ヲ追加サレルコト

ニナラシ、其最初制定サレル當時ニ、北海道ヲ除外シタ理由ガ何カアリハシナイカト思ヒマス、其點ニ付テ御説明ヲ願ヒマス

○勝田政府委員 此點ニ付キマシテハ除外シテ居ルト云フ斷定ハ法律自體カラ付キ兼ネルヤウニ考ヘルノデアリマス、現在ノ河川法ガ北海道ヲ除外シテ居ルカドウカト云フコトハ、一ツノ法律問題デアルト吾々ノ方デハ解釋シテ居ルノデアリマス、唯御承知ノ通り河川法ハゴザイマシテモ、實際其法律ガ働キマスノハ、内務大臣ニ於キマシテ河川ヲ指定致シマシテ初テ河川法ガ働クノデアリマスカラ、北海道ニ於キマシハ現在其指定ガアリマセヌカラ働イテ居ラヌノデアリマスガ、此河川法ガ北海道ニ適用ガアルカドウカト云フコトハ一ツノ問題デアル、法律的ニ考ヘマシテ兩方ノ議論ガアリ得ルヤウニ考ヘルノデアリマス

○石川委員 最初制定サレテ而シテ内務大臣ガ之ヲ認定スレバ、河川法ノ適用ニナルト云フコトニナリマスナラバ、今日斯ノ如キ條文ヲ挿マレナクトモ、今ノ河川法ニ依テ内務大臣ガ必要ナリト認メル部分ヲ認定スレバ宜イコトニナリハシナイカト思ハレルノデアリマス、今日殊更ニ之ヲ挿入セラ

ル、ト云フコトニ付テハ、矢張最初制定ノ當時ニ北海道ヲ除外シテ居、タモノト見做サナケレバナラナイヤウニナルト私ハ考ヘマスガ、最初河川法ヲ制定シタ當時、北海道ヲ除外シタ理由ガ何カアリハシナイカ、斯ウ思ヒマスガ、其點ニ付テモウ少シ詳シク承リタイ

○唐澤政府委員 只今ノ御尋ハ如何ニモ御尤ト考ヘマス、聊カ法律論ニ涉リマスケレドモ、北海道ガ河川法ノ施行區域ナリヤ否ヤト云フコトニ付テハ、内務省ニ於テモ從來カラ問題ガアルノデアリマス、凡ソ法律ノ法域ハ其法律ニ特別ノ除外規定ガナキ限りハ、外地ハ之ヲ除キマシテ、内地ハ北海道ニモ必ズ及ブト云フコトガ一般ノ法律通念デアリマスカラ、此考カラ河川法ヲ檢討致シマスルト、河川法ニハ何等ノ規定ガアリマセヌカラ、私共ハ河川法ハ北海道ニモ施行セラレテ居ル、北海道ハ河川法ノ法域ナリト斷ゼザルヲ得ナイノデアリマス、ソコデ今ノヤウナ御不審ガ出ルノデアリマス、現ニ河川法ハ北海道ニ施行サレテ居ル、北海道ハ河川法ノ法域内デアルト致シマスナラバ、法律ノ改正ハセズトモ河川法ニ基イテ内務大臣ガ假ニ石狩川ニ適用シタイトスレバ、石狩川ヲ指定スレバ宜イデハナイカ、サウスレバ河川法ガ動ク範圍ニナル、サウ

云フ御不審ト思ヒマス、其通りデアリマス、ソコデソレデハ指定スレバドウナルカト申シマス、今日ノ北海道ノ河川改修ノ實情ト副ハナイコトガ出來ルノデアリマス、ト申シマスノハ、今日ハ申上ゲルマデモナク北海道ノ開發ハ、大體拓殖費ノ豫算デ以テ全部國費ヲ以テ之ヲ致シテ居リマスカラ、其拓殖費ニ依ッテ改修セラレテ居ル河川ヲ指定致シマス、河川法ニ於キマシテハ河川ノ改修ハ原則トシテ府縣費即チ地方費デアリマス、内務大臣ガ之ヲ取上ゲテ直轄改修ヲ致シマス際ニ於キマシテモ、國ト地方費ノ分擔ニナラシメ居リマスガ、北海道ニ之ヲ適用シマスレバ、先ツ第一ニ拓殖費ヲ以テ、全國費ヲ以テ河川ヲ改修シテ居ルト云フ原則ヲ改メナケレバ、河川法其モノヲ持ッテ行ケナイコトニナル、ソレデアリマスカラ結論ヲ申シマス、河川法ハ北海道ニモ施行サレテ居ル、ソレハ法理論デアッテ、實際問題トシテソレデハ河川法ヲ石狩川ナラシ石狩川ニ適用スルト、ソコニ一ツノ支障ヲ來スカラ、河川法ハ制定當時ニ於テハ北海道ニ事實問題トシテ持ッテ行カウト云フコトヲ、豫想シテ居ラナカッタカモ知レナイト考ヘルノデアリマスガ、此點ハ内務省トシテ一應ノ考ハ決メテ居リマス

レドモ、中々法理上難カシイ問題デアリマス、ソレデ此度ノ改正案ハ其問題ニ觸レズニ、北海道ニ河川法ヲ運用シタイ、サウシテソレニ矛盾スルヤウナ條文ダケハ此改正案ニ依ッテ撤去シテ、サウシテ勅令デ北海道ニ順應スルヤウナ新シイ制度ヲ樹テ、サウシテ河川法ヲ北海道デ動かスコトガ出來ルヤウニシヨウ、斯ウ考ヘタノデアリマス、併シ御不審ハ如何ニモ御尤デアリマシテ、

河川法ガ其制定ノ當初ニ於テ、北海道ヲ除外シテ居タルノデハナイカト云フヤウナ疑問モアリマス、私共部内ニ於テモサウ云フ意見ヲ有ッテ居ル者モアルノデアリマス、實情ヲ有體ニ申上ゲマスト左様ナ譯デアリマス

○石川委員 モウ少シ一寸分ラナイ所ガアル、現在ニ於テハ北海道ノ河川ハ主トシテ拓殖費ニ依ッテヤラレテ居ルト云フヤウナ御話デアリマスガ、拓殖費ナルモノハ矢張國庫ノ支辨ト思ヒマス、サウスルト北海道ハ河川法ヲ適用スルコトニ依リマシテ、一部道費ヲ以テ支出シナケレバナラヌヤウニナリマスレバ、現在ヨリモ道トシテハ困ルコトニナリハセヌカト思ヒマスガ、其點ヲ伺ヒマス

○唐澤政府委員 如何ニモ御不審ノ通りデ

アリマス、ソレデアリマスカラ此河川法ノ改正ノ法律案デ其障碍ヲ除去シヨウト考ヘタルノデアリマス、法律其儘ヲ持ッテ参リマスレバ全部地方費、或ハ國費ト地方費ノ分擔ト云フコトニナルカラ、ソレデハ今日拓殖費デ改修シテ居ル河川ニ合ヒマセヌカラ、一定ノ河川ニ付テハ其改修費ハ全部國費ヲ以テヤルト云フコトヲ、勅令ヲ以テ書カウト考ヘテ居ルノデアリマス

○福井委員 此法ヲ改正セラレルニ付テハ、何か急ニ北海道ノ河川ニ直グ河川法ニ依ッテ改修シナケレバナラヌ差迫ッタル河川ガアルコト、存ズルノデアリマスガ、ソレ等ノ早クヤラナケレバイケナイ、又早クヤル方ガ經濟上ニ於テモ、利廻リニ於テモ最も必要デアルト云フヤウナ河川モ定メシアルダラウト思ヒマスガ、ソレ等ニ對シテノ何か材料ノ御提出ガ願ヘマセウカ

○勝田政府委員 其點ニ付キマシテハ、先程勞頭ニ御説明申上ゲマシタル通り、北海道ノ河川全體カラ見マシテモ、河川法ヲ適用スル方ガ宜イノデハナイカト云フコトガ一つト、ソレ以外ニ今一ツ本年ノ議會ニ石狩川外五河川改修ニ關スル豫算ヲ請求シテアルノデアリマス、ソレデ其豫算ト睨合セマシテ、其豫算ヲ實行スル上ニ於テモ河川

法ヲ適用スル方ガ宜イノデアルト云フノガ、河川法ノ改正ト引離シマシテ本法案ヲ提出シテ御協賛ヲ求メルコトニナッタ次第デアリマス

○松實委員長 他ニ御質疑アリマセヌカ——若シナケレバ私此席カラ二三質疑ヲ致シタイト思ヒマス——先程カラノ坂東君ノ質問ニ依ッテ稍、要領ヲ得テ居ルヤウデアアルガ、マダ少シハッキリシテ居ラヌ點ガアル、ソレハ北海道ニ於テ認定スベキ河川デスガ、勝田政府委員ヨリ北海道ニハ國庫支辨ノ河川ガ二十六河川アルト云フ御話デアリマス、其通りデアリマスガ、今度此河川法ヲ北海道ニ適用スルコトニナリマスルト、マダ此法律ガ決定シナイ以上ハ、確定的ニ御答ハ得ラレナイデアリマセウガ、何處々々、ドウ云フ箇所ハ施行シタイト云フ御腹案ハアルダラウト思ヒマスガ、其點ニ付テモウ少シ明細ニ伺ッテ置キタイト思ヒマスガ如何デスカ

○佐上政府委員 大體ノ建前ト致シマシテハ、今マデ國費ヲ以テ改修ヲシ、ソレカラ現ニ改修ノ豫算ガ確定シタ川ダケニ限りタイト云フ考ヲ持ッテ居リマス、隨ヒマシテ此中ニ十數本入ルト思ヒマス

○松實委員長 ソレカラ次ニ堤外ト云フコトデゴザイマスガ、如何ニモ素人ノ承ルヤウデ甚ダ恐入リマスガ、河川法三十九條ニ堤外地ト云フコトヲ書イテアル、所方之ニ依リマスルト、私共方是マデ承ッテ居、タルトハ反對ノヤウニ見エルノデアリマスガ、堤外ト堤内ト云フノハドウ云フコトニナッテ居リマスガ、ソレヲ明ニ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○唐澤政府委員 只今ノ御尋デアリマスガ、私共モ當初非常ニ不審ニ感ジタノデアリマス、此川ニ付テノ内外ハ、川ヲ中心トセズニ人間ノ住居ヲ中心ト致シマシテ、私共ノ方カラ見マシテ堤防ノ川ノ側ヲ堤外ト申シマス、堤防ノ外ニナッテ居ルモノヲ堤内ト云フコトニナリマス、普通ノ社會常識カラ見タラ或ハ逆カモ知レマセヌ

○松實委員長 ソコデ三十九條デスガ、ドウモ三十九條ノ堤外ト云フコトハ、今ノ御説明ト違フヤウニ思ハレルガ如何デスカ、三十九條ノ條文ニハ斯ウアリマス「河川ニ關スル工事ノ爲メ必要ナルトキハ地方行政廳ハ其ノ堤外地ニ立入り又ハ其ノ土地ヲ材料置場等ニ供シ又ハ己ムヲ得サルトキハ其ノ土地ニ現在スル建設物其ノ他ノ障害物ヲ除却スルコトヲ得」ト、ソレカラ第二項ニ

ハ「堤外地ニ非サル沿岸若ハ沿堤土地ニ關

ハ「堤外地ニ非サル沿岸若ハ沿堤土地ニ關

ハ「堤外地ニ非サル沿岸若ハ沿堤土地ニ關

シテハ其ノ地先ニ施行スヘキ工事ノ爲必要ナル場合ニ限り前項ヲ適用スルコトヲ得」其次ニ「前二項ノ適用ニ依リ損害ヲ受ケタル所有者ハ使用若ハ除却ノ後三箇月以内ニ府縣ニ對シ補償金ヲ請求スルコトヲ得」ト

斯ウアルノデスガ、此點カラ云フト堤外地ト云フノハ寧ロ堤内地デハナイカト思ハレ

○唐澤政府委員

ソレハサウデナイノデアリマシテ、所謂河川法ノ堤外地ハ、即チ堤防カラ河心寄りノ側、詰リ河川敷ニナルベキ土地デゴザイマス、其方面ニモ民有地が多ナルノデ、河川ニ最モ關係ノアル所デ以テ而モ其所有權ガ民有ナノガアル、ソレニ對シテハ相當ナ強イ制限ガ要ル、其次ニ來テ二項ガ堤内地ナンカニ關係シテ來ル譯デアリマス、隨テ段々制限ガ緩クナッテ居ルノデアリマス

○松實委員長

ソレハ能ク分リマシタ、ソレカラ次ニハ此河川法ヲ北海道ニ施行致シマスト云フト、所謂現在個人ノ所有地ガ堤外ニ屬スルヤウニナル土地ガ多々アラウト思ヒマスルガ、ソレニ對シテハ河川法施行細則ノヤウニ思ハレタガ、アノ施行細則ノ第何條デアリマシタカニ、國費ヲ以テ買收

デアリマスガ、從來ノ關係ト此河川法ヲ施行シタ上ニ於テノ相違ハ生ジナイノデアルカ、ソレヲ伺ッテ置キタイ

○唐澤政府委員

是ハ大體一般府縣ニ於ケル取扱例ヲ申上ガテ御承知ヲ願ヒタイト思フノデアリマスルガ、此堤防ト堤防トノ間、即チ堤外地ニ於キマシテ河川敷、洪水敷トナルト云フヤウナ部分モアリマスルシ、ソレカラ又ソレニナラナイ堤外地モアルノデアリマシテ、從來ノ扱ヒ方カラ致シマスルト、河川敷ニナルヤウナ所ニ民有地ガアリマスレバ、大體之ヲ買收シテ改修シテ參テ居ルノデアリマスガ、ソレ以外ノ堤外地デハ、民有地ノ儘存シテ居ル所モ隨分アルノデアリマス、内地ノ一般府縣ニ於ケル取扱ハ左様ニ相成ッテ居ルノデアリマス

○松實委員長

モウ一ツ其點ニ付テ伺ヒタイノデアリマス、何年前デアリマシタカ、此前ノ土地收用法ノ委員ニナ、タコトガデアリマシタガ、其當時ハ河川法ニ依ッテ個人ノ所有地ガ堤外地ニナッテモ、收用ラシテ其補償ヲスルト云フコトハ認メラレテ居ラナカッタヤウニ思フガ、最近ハ其點ハ認メラレルヤウニナッタノデアリマスカ、其點ヲ伺ヒタイ

○唐澤政府委員

説明員ニ説明致サセマス

○松村内務書記官

河川法ヲ施行シテナイ河川ニ河川法ヲ施行致シマス場合ニ、其區域ヲドウ決メルカト云フコトハ非常ニ難カシイ問題デアリマシテ、個々ノ河川ノ狀況ニ依ッテ決メルノデアリマス、先刻土木局長カラ御説明ガアリマシタ通りニ、本當ノ

川、平水、普通ノ水ガ流レテ居ル所ダケヲ河川區域ニスル場合、或ハ更ニ洪水ガ乗ル所ヲ河川區域ニ認定スル場合、色々土地ノ狀況ニ依ッテ違フノデアリマスカラ、其川ノ狀況ニ依ッテ其區域ヲ決定スルノデアリマス、其場合ニ若シ其堤外地ニ民有地ガアッタ場合ニ、ソレヲ河川敷ト認定致シマスレバ、個人ノ所有權ガ無クナル譯デゴザイマスガ、ソレニ對スル補償ト云フ問題モ從ッテ生ジテ參リマス、ソレニ付テハ河川法ノ施行細則ノ中ニ規定ガアリマシテ、若シ其堤外地ヲ河川法ニ依ッテ河川區域ト認定シテ、個人ノ所有權ヲ沒收シタ場合ニ、其以後ニ於テモ引續キ占用ヲ許ス場合ニ於キマシテハ、ソレニ對シ河川法施行規則ニ依ッテ補償ハ出シマセメノデゴザイマスガ、若シ其占用ヲ許サナカッタ場合ニ於キマシテハ、補償金ヲ出スト云フヤウナ規定ガゴザイマス、併シ個人ノ所有地デ河川法施行區域ノ中ニアリマシテモ、是ガ純然タル川ニ

ナッテ居リマシテ、所謂荒地デ川ニナッテ居ル所ニハ全然補償致サナイト云フヤウナ建前ニナッテ居リマシテ、土地收用法ヲ離レテ河川法ノ運用ニ依ッテ個々ノ場合ニ實際問題ヲ解決致シテ居リマス

○松實委員長

尙ホ其點ニ付テ、河川法ヲ施行シタ後ト、現在北海道廳ガヤッテ居ル土地買收等ニ付テ、河川法ヲ施行シテモ少シモ變リハナイノデアリマセウカ、其點ヲ佐上長官ヨリ伺ッテ置キタイ、相違ノ點ガアルカドウカ、アレバドウ點ガ相違シテ居ルカト云フコトヲ伺ッテ置キタイ

○佐上政府委員

北海道ノ河川改修ノ實際ノ狀況ハ、大體河川ノ區域ニナルヤウナ所ヲ改修スル場合ニハ、皆買收ヲ致シテ居リマス、今度ノ河川法ヲ施行シタ後ニ於キマシテモ、個人ノ土地ヲ買收スル必要ノアルモノハ買收致シマスシ、又買收ヲ希望シナイヤウナ所ハ、所謂堤外地トシテ殘シテ置イテ、其使用ヲスルヤウナコトニ致シタイト、斯ウ云フノデゴザイマス

○松實委員長

サウスルト此河川法ヲ施行シテモ、今現在ト少シモ堤外地ニナル所ノ補償或ハ買收ニ變リハナイト云フコトニナリマスカ

○佐上政府委員

内地ノ川ノ如ク非常ニ開

ケタ所ニ於キマシテハ、隨分耕地ガ川ノ中ニ喰込シテ居リシテ居ルヤウナコトノ爲ニ自然ニ、河川法ノ施行ニ依ッテ所有權ノ喪失スルヤウナコトガアリマスガ、北海道ノ川デハ大體御承知ノ通り河川ノ兩岸ニ堤外地ヲ取ッテ居リマシテ、川ノ現狀ニ於テハ可ナリ餘裕ノアル土地ヲ取ッテ居リマスカラ、其河ナリニ改修スル場合ニ於テハ、内地デ河川法ヲ施行スル場合ノヤウナ所有權ノ問題ハナカラウト思フ、大體川ヲ付ケ換ヘル場合ニ面倒ヲ感ズルノデアリマスガ、其場合ニハ土地收用法ニ依ッテ土地ヲ買ヒマスカラ、今ノ狀況ト少シモ變リハナイト考ヘマス

○松實委員長 ソレカラ次ニ、先程モ是ハ坂東君ノ質問デ要領ヲ得タデアリマセウガ、私聽キ漏シタノデアリマスカラ、重ねテ御答ヲ得テ置キタイト思ヒマスガ、國費デ施行シタ河川ノ收入ハ今國庫ニ收入スルト、斯ウ云フヤウニ私承ッタノデアリマスガ、サウ云フ御答デアリマシタラウカ、其點ヲチヨット伺ヒマス、若シサウデアラナラバ、此河川法ノ第何條ニ依ルカ、施行規則ノ第何條ニ依ルカラ一寸御答ヘ願ヒタイ

○唐澤政府委員 先程申上ゲマシタノハ、此改正法律ニ依リマシテ内務大臣ガ北海道

ニ於ケル或ル河川ヲ指定致シマス、又其指定ニ依リマシテ自然ニ河川ノ區域モ決マルノデアリマスガ、其指定シタ河川ノ區域内ダケニ付テ申上ゲマスト、此改正法ニアリマス勅令ニ依リマシテ、其改修費ハ全部國費デ出ス、其改修區域カラ出テ來ル收入ハ全部國庫ニ歸屬スル、斯ウ云フコトニナリマス、其根據ハ此法律ト此法律ニ依ッテ委任セラレマシタ勅令ノ内容ニ依ッテ、左様ナ取扱ヲスルコトニ相成ルノデアリマス

○松實委員長 ソレカラ次ニ御伺シタイノハ、サウシマスト、河川法ニ依ッテ行キマスト、其水面トカ或ハ川ノ一部分ヲ使用スルト、收入ヲ取ラレルト云フコトニナッテ來ルノデアリマスガ、其收入ヲ徵收サレルト云フコトニナリマスト、甲ノモノニ對シテハ徵收スルガ、乙ノモノニ對シテハ徵收シナイト云フヤウナ規定モ設ケラレ得ルモノデセウカ、若シサウデナイト云フト、是ハ中々北海道ニ取ッテハ大問題ガ起キハシナイカト思フガ、其點ヲモウ少シ伺ヒタイ

○唐澤政府委員 一寸御質疑ノ御趣旨ヲ誤解致シテ居ルカモ知レマセヌガ、甲ノモノ乙ノモノト言ハレマスノガ、河川ヲ使用スル甲ノ人間ト乙ノ人間ト云フコトデアリマスレバ、ソレニ付テハ差別ヲスルコトハナ

カラウト考ヘマス、要スルニ先程ノコトヲ繰返シテ申上ゲマスト、北海道ニ河川法ヲ持ッテ行ク必要ガ出來タ、併シ河川法ノ儘持ッテ行キマスト、一寸困ル規定ガアル、其規定ハ改修ヲ全部國費デヤッテ居ルト云フ其關係ト、隨テソレカラ生ズル收入ヲ全部國ニ歸屬サセタイ、此二ツノコトデアリマス、是ガ河川法ニナイ爲ニ此改正法律デ勅令ニ委任シテ、サウシテ勅令ノ條文トシテ二十四條ト四十二條トノ例外規定ヲ取ル、斯ウ云フノデアリマス

○佐上政府委員 一寸私カラ申上ゲタイト思ヒマスガ、此河川カラ生ズル收入ハ、丁度道路カラ生ズル收入ト同ジヤウナモノデアリマシテ、大體費用ヲ出ス所ニ其收益ヲ收メテ行ク、所謂損ノ歸スル所ニ益亦歸スト云フ原則カラ出テ居ル譯デアリマス、今マデ北海道等ニ於テ例ヘバ河川ノ堤防ハ別デアリマスガ、水面ナドヲ占用スルモノニ付キマシテハ、矢張其收入ガ國庫ニ歸屬シテ居ル、河川法ヲ施行シナイデモサウ云フヤウニナッテ居リマス、ソレカラ今ノ松實君ノ御尋ハ、恐ラクハ川カラ水ヲ引イテ參リマス、例ヘバ土功組合邊リガ川ヲ占用シテ流水ヲ引用スル、サウ云フ場合ニ占用料ヲ取ルノカドウカト云フヤウナ御意見デア

リマスガ、是ハ法律ノ上ニ於キマシテモ占用料若クハ使用料ヲ徵收スルコトヲ得ト書イデアリマスガ、必シモ徵收シナケレバナラヌト云フモノデアリマセヌ、事公益ニ屬スルヤウナモノハ現ニ道路ノ占用ニ付テモ占用料ヲ徵收シマセヌシ、隨テ河川等ニ於キマシテモ場合ニ依レバ土功組合邊リガ極門ヲ作ルト云フヤウナモノニ付テ別ニ占用料ヲ徵收スル必要ハナイ、斯ウ云フコトニナッテ居リマス、併シ其事柄ガ個人ノ收益事業デ、川ヲ使用スルガ爲ニ或ル程度ノ利益ヲ得ルト云フヤウナ者カラハ、詰リ占用料ヲ徵收シテ居リマス、併シ甲會社カラ徵收スルガ、乙會社カラハ徵收シナイト云フヤウナモノデナクテ、徵收スルシナイト云フコトハ管理者ノ任意デアリマスガ、事業自體ノ性質カラ見テソレヲ判斷スルノデアリマスカラ、河川法ヲ施行シマシテモ、北海道ノ河川ニ關スル占用ニ付テノ現狀ニ非常ナル變化ヲ來シ、又ハ不便ヲ感ズルコトハナイデアラウト考ヘテ居リマス

○松實委員長 今ノ點ハ分リマシタ、ソレカラ是ハ素人ノ御尋デスガ、此第六十六條及ビ第六十七條ハ謂ハバ從來ノ河川法ノ一番最後ニクツ付クモノニナルデアラウト思フノデアリマスガ、サウスルト、第七章ノ附

則ト云フモノノ後ニ此法文ガクツ付クヤウニナル、何デモナイコトカモ知レマセヌガ、是ハ御差支ナイノデアリマス、六十四條、六十五條ヲ振換ヘル譯ニハ行カヌノデアリマス、一寸體裁ガ可笑シイヤウニ思フガ、如何デスカ

○唐澤政府委員 如何ニモ御尤ナ御意デアリマシテ、此點ハ法制局ニ於キマシテモ色研究ヲ致シタノデアリマス、致シタノデアリマスガ、大體是デ宜カラウト云フコトデ、斯ウ云フ形ニナッテ居リマス、道路法モ矢張り同ジヤウナ形ニナッテ居リマス

○松實委員長 私人質問ハ大體ソレデ済ミマシタ

○坂東委員 堤外地ノ民有地ノ中ニ、河川敷ト洪水敷ト、ソレカラ然ラザルモノガアル、サウ云フ御説明デアリマスガ、河川敷ノ方ハ當然國家ノ有ニ歸スル規定ニナッテ居リマス、サウシマスト其賠償ハソレハ國家ガスル、ソレカラ洪水敷其他ニ對シテハ國家ハドウ云フヤウナ方針ヲ取ルノデアルカ

○唐澤政府委員 北海道へ適用シマシタ際ノコトハ、何レ長官カラ御話ガアリマセウガ、一般府縣ニ於キマスル例ハ、先程申上ゲマシタヤウニ、河川敷以外ノ堤外地ニ付

キマシテハ、ソレト具體的ノ場合ニ或ハ買上ゲル所モアリマスルシ、或ハ民有地ノ儘ニ殘シテ居ル所モアリマス、取扱上色々ニナッテ居リマス

○坂東委員 餘リ危險ノナイ所ハ宜イデスガ、洪水敷ト云フ所ニナルト、相當危險モアルシ、又相當損害ガアルト思ヒマス、サウ云フ場合ニハ多少賠償デモシナケレバ不公平ニナリハシマセヌカ

○佐上政府委員 北海道ノ河川ニ付キマシテハ、坂東君御承知ノ通り、大體河ナリニ從ヒマシテ堤防敷地ト云フモノヲ設ケテ、或ル程度ノ將來ノ改修區域ヲ見テ居リマスカラ、原則トシテハ、内地ノ河川ノ如ク堤外地ニ民有地ノアルヤウナ場合ハ極ク少イノデアリマスガ、併シ河川氾濫ノ結果河ナリガスッカリ變ッテ向フニ出マシテハ、其爲ニ從來ノ民有地ガ堤外地ニナッタヤウナモノナイコトハナイト思ヒマス、無論是等ノ土地ガ洪水敷ニナリマシテ、將來其處ニ水ヲ放流シヨウ、或ハ場合ニ依レバサウ云フ所ニ遊水地ヲ設ケルト云フヤウナ場合ニ

ドシ、河ガ缺落シテ來ル、其爲ニ使用シテ居ッテモ何時ソレガ潰レルカ分ラヌト云フヤウナモノニ付キマシテハ、出來ルダケサウ云フ所ニ耕作ヲ致シマスルノハ危險デア

リマスルカラ、寧ロ耕作ヲ禁止致シマシテ、賠償スルヤウナ方針デ行キタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○松實委員長 其他ニ御質疑ハアリマセヌカ——ソレデハ今日ハ此程度ニ止メテ、明日開會ガ出來レバ明後日ニデモ開イテ採決シタイト思ヒマス、若シ其採決ノ日ニ質問ノ残りガアリマシタナラバ、其採決ヲスル以前ニ質疑ヲスルト云フコトニ致シマシテ、大體ノ質問ハ是デ終了シタコトニ致シマシテ、討論ニ入ル前ニ何か特別ノ質疑ガアリマスレバソレヲ許スコトニ致シマス、今日ハ此程度デ散會致シマス  
午後二時二十分散會

昭和九年三月八日印刷

昭和九年三月九日發行

衆議院事務局

印刷者 常磐印刷株式會社